

予防

20. 職員のインフルエンザワクチン予防接種率

算式

$$\frac{\text{【分子】 職員の自院でのインフルエンザワクチン予防接種者数}}{\text{【分母】 職員数（11月1日現在）}}$$

※分母除外項目

1. 院外でのインフルエンザ予防接種者
2. 予防接種ができない者

定義

職員に実施したインフルエンザワクチン予防接種割合

指標の解説

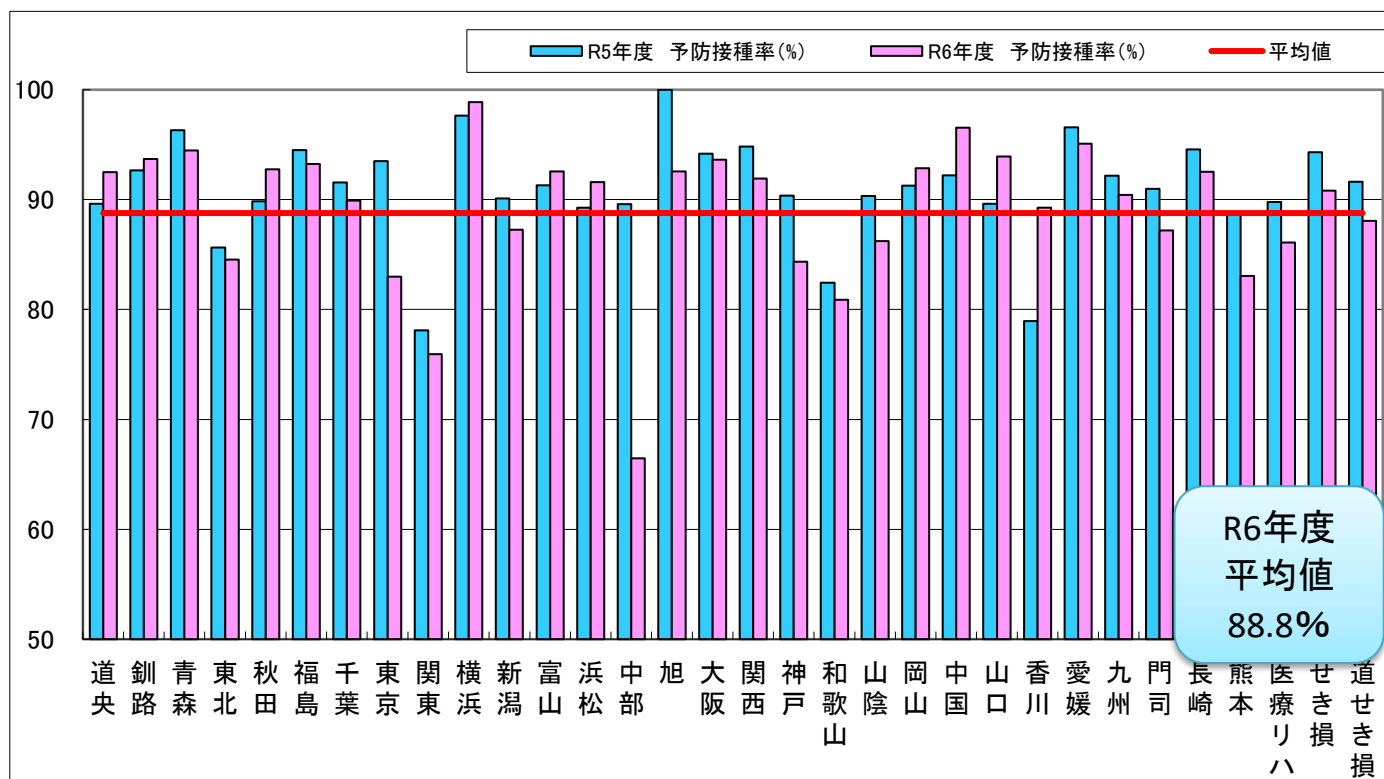
施設調査より抽出

安全で質の高い医療の提供に関して、院内感染防止対策への取組について職員へのインフルエンザワクチンの接種状況から評価する。

職員のインフルエンザワクチンの接種率は、患者の安全に関わる問題である。医療機関を受診する患者は、免疫力が低下していることが多く、病院職員からの患者及び職員間の感染を防止する必要がある。

接種率が高い場合には、院内感染防止対策に積極的に取り組んでいると評価できる。

20. 職員のインフルエンザワクチン予防接種率



No	施設名	R5年度			R6年度		
		分母	分子	予防接種率(%)	分母	分子	予防接種率(%)
1	道央	270	242	89.6	253	234	92.5
2	釧路	573	531	92.7	571	535	93.7
3	青森	408	393	96.3	398	376	94.5
4	東北	801	686	85.6	809	684	84.5
5	秋田	217	195	89.9	221	205	92.8
6	福島	473	447	94.5	460	429	93.3
7	千葉	794	727	91.6	824	741	89.9
8	東京	662	619	93.5	664	551	83.0
9	関東	1,316	1,028	78.1	1,310	995	76.0
10	横浜	1,323	1,292	97.7	1,348	1,333	98.9
11	新潟	243	219	90.1	204	178	87.3
12	富山	379	346	91.3	376	348	92.6
13	浜松	466	416	89.3	500	458	91.6
14	中部	855	766	89.6	760	505	66.4
15	旭	392	392	100.0	430	398	92.6
16	大阪	1,344	1,266	94.2	1,353	1,267	93.6
17	関西	1,198	1,136	94.8	1,264	1,162	91.9
18	神戸	508	459	90.4	498	420	84.3
19	和歌山	627	517	82.5	638	516	80.9
20	山陰	662	598	90.3	654	564	86.2
21	岡山	596	544	91.3	615	571	92.8
22	中国	756	697	92.2	723	698	96.5
23	山口	520	466	89.6	495	465	93.9
24	香川	874	690	78.9	709	633	89.3
25	愛媛	322	311	96.6	326	310	95.1
26	九州	843	777	92.2	837	757	90.4
27	門司	299	272	91.0	289	252	87.2
28	長崎	588	556	94.6	576	533	92.5
29	熊本	723	641	88.7	749	622	83.0
30	医療リハ	147	132	89.8	151	130	86.1
31	せき損	211	199	94.3	207	188	90.8
32	道せき損	227	208	91.6	268	236	88.1
合計		19,617	17,768	90.6	19,480	17,294	88.8
平均	500床以上	1,295	1,181	91.1	1,319	1,189	90.2
	400床以上	765	682	89.1	759	649	85.4
	300床以上	555	500	90.2	564	509	90.3
	300床未満	283	264	93.4	302	273	90.4